

## 第4回戦没者遺骨収集における同位体比分析の活用に係る検討会 (概要)

- 日 時：令和3年11月22日（月）14時00分～15時30分
- 形 式：Web会議
- 出席者：石田構成員、覚張構成員、染田構成員、陀安構成員、米田構成員、佐藤事業課長、櫻井戦没者遺骨鑑定推進室長

### 【概要】

事務局が示した本検討会報告書（案）に対し、構成員より以下のご発言があり、事務局において修正の上、座長が精査し、年内に報告書を取りまとめることとなった。

- 用語の表記について  
「Isotope analysis」の日本語訳から、同位体分析とした方がより良いと思う。同位体比分析又は同位体分析という表現があり、混ざっていると混乱する。（※ 会議終了後、座長と相談の上、会議名称の変更を行った。）  
また、放射性炭素年代測定の表現など、全体的に用語を統一等する必要がある。
- 放射性炭素年代測定結果の単位（BP）の説明について  
放射性炭素年代測定の単位（BP）は Before Physics の略であるので、その旨を注記すべきである。300BP は放射性炭素年代測定が考案された1950年から300年前の意味である。
- 同位体分析の応用可能性をパイロットスタディとして検証する対象地域について  
パイロットスタディの対象地域について、国内に加え、可能であれば今後応用が考えられる海外の南方地域も検討してはどうか。